

INES／肝炎撲滅プロジェクト 11/17 オンライン記者会見 登壇者略歴



ジョン・ウォード, M.D., Coalition for Global Hepatitis Elimination ディレクター
(元 CDC ウイルス性肝炎部門部長)

これまでに米国疾病管理予防センター (CDC) のウイルス性肝炎部門のディレクターとして 13 年間、ウイルス性肝炎のサーベイランス、予防、研究を担当。国家レベルでは、肝炎ワクチン接種、検査、ケアと治療の連携に関する予防接種プログラムへの導入推奨の検討を主導。世界的には、WHO の HIV・ウイルス性肝炎戦略技術諮問委員会のメンバーとして、WHO の地域事務所や加盟国のウイルス性肝炎予防・撲滅プログラムの開発と評価に助言を行っている。1984 年から 1998 年までは、CDC の HIV/AIDS プログラムの科学者として、疫学的研究を行い、国の HIV/AIDS サーベイランスを指揮。1998 年から 2005 年までは、CDC の Morbidity and Mortality Weekly Report (MWR) の編集者を務め、また、オックスフォード大学出版局から出版された 20 世紀の公衆衛生の歴史である Silent Victories の編集者も務めた。ウイルス性肝炎と HIV の科学研究に関する 150 以上の出版物を執筆し、現在もアトランタのエモリー大学ロリンズ公衆衛生大学院ヒューバートグローバルヘルス学部教授を兼任している。



小黒 一正
法政大学 経済学部 教授

1997 年 大蔵省 (現財務省) 入省後、大臣官房文書課法令審査官補、関税局監視課総括補佐、財務省財務総合政策研究所主任研究官、一橋大学経済研究所准教授などを経て、2015 年 4 月から現職。財務省財務総合政策研究所上席客員研究員、経済産業研究所コンサルティングフェロー、厚生労働省「保健医療 2035 推進」参与。厚生労働省「社会保障審議会年金部会・年金財政における経済前提に関する専門委員会」委員。新時代戦略研究所 (INES) 理事。



梅田 一郎
新時代戦略研究所 (INES) 理事長

(前・ファイザー株式会社代表取締役社長/名誉会長)

1980 年、MR として台糖ファイザー株式会社 (現ファイザー株式会社) に入社。2005 年取締役 (経営企画担当)、2006 年取締役 (人事・総務担当)、2007 年取締役 (医薬営業担当)、2009 年常務執行役員 プライマリー・ケア事業部門長。同年 12 月ファイザー株式会社代表取締役社長兼プライマリー・ケア事業部門長を歴任し、2018 年に退職。同年、一般社団法人新時代戦略研究所設立とともに、理事長に就任。